

☆中 国

業 績

魏橋紡織、売上 14.8%減----2011 年

中国最大の綿紡織メーカーである魏橋紡織グループ（山東省）は 2011 年 12 月期決算を発表した。海外需要の縮小や綿花価格の乱高下により、売上は前年比 14.8%減の 152.32 億元、純利益は同 90.3%減の 2.78 億元と減収減益となった。

主要製品の生産量は、綿糸が 61.8 万ト、生機が 11.65 億疋、デニムが 1.02 億疋で、デニムは前年から横ばいだったが、綿糸と生機はそれぞれ前年比 14.2%減、10.9%減と減産。製品別売上高は、綿糸が 62.53 億元（22.5%減）、生機が 81.39 億元（53.4%減）、デニムが 8.21 億元（21.9%減）。地域別売上では、中国が 67.8%、香港が 6.8%、東アジア（日韓を含む）が 11.8%、その他（東南アジア、米国、欧州、台湾、アフリカを含む）が 13.6%を占めた。

同集団は本年、設備の最新鋭化や自動化などに 2 億ドル弱を投じるほか、ベトナム、南アフリカ、バングラデシュなどで販売拠点を追加する計画である。今後の見通しについては、綿花価格は昨年より小さな振れ幅で推移すること、競争の激化により統合、買収合併が増えるとの見方を示している。

☆ブルネイ

投 資

恒逸石化、石油精製工場に 43 億ドル

恒逸石化有限公司は取締役会を開き、ブルネイの Pulau Muara Besar (PMB) における石油化工プロジェクトの第 1 期建設に 42.92 億ドルを投じることを決定した。（897 号 2011/7/30）

年産 800 万トの石油精製プラント並びに原油・オイルターミナル、発電所などを兼ね備えた一貫体制を構築し、完成後の主要製品の年産能力は、PX150 万ト、ベンゼン 50 万ト、重油 150 万ト、ガソリン 40 万ト、航空ガソリン 100 万ト、軽ナフサ 150 万トを計画。

PMB 石油化工プロジェクトの実施主体は、子会社のブルネイ実業（917 号 2012/3/10）。

## ☆ウズベキスタン

### 繊維機械

### 繊維機械企業設立に 2,000 万ドルの投資

ウズベキスタンの軽工業を担う国有企業 Uzbekyengilsanoat (Uzbek light industry) State Joint Stock Company は、このほど海外の機械メーカーの協力のもと、2015 年までに約 2,000 万ドルを投じ、紡機や織機の製造企業を設立する計画を明らかにした。

スイスの機械メーカーMaschinenfabrik Rieter AG は、経営破綻した Uzbektekstilmash を引き継ぎ、380 万ドルを投じ、IP LLC Rieter Uzbekistan を設立。2012 年第 2 半期に、首都 Tashkent で紡機の製造を開始（生産能力 200 台/年）、2015 年内までに順次、生産能力を拡大していくという。ドイツの Terrot は、200 万ドルを投じて Tashkent で 2 年以内に織機の生産（生産能力 50 台/年）を開始、韓国の TMS Korea Co. Ltd も 2013 年までに 350 万ドルを投じて Ferghana 地方の Kokand での靴下編機の生産（生産能力 100 台/年）を開始する。

Uzbekyengilsanoat によると、今後 2 年以内にドイツの Terrot も Tashkent においておよそ 200 万ドル規模で年間 50 台のニット機械の製造に乗り出す。

また、2013 年末までに韓国の TMS Korea Co が Ferghana 地域の Kokand で、年産 100 台規模で靴下編機の製造を始めるとの計画もある。プロジェクト費用は 350 万ドル。

現在、同国の主要繊維の年産能力は、綿 40 万ト、綿糸 30 万ト、綿織物 1.504 億 m、ニット生地を 5.64 万ト。2011～2015 年に、55 の投資プロジェクトに合計 17 億ドルの投資が計画されており、この結果、2015 年までに国内で生産される綿花を国内で加工する比率は、現在の 33% から 70% に上昇する見込みである。

以 上